

「2023 年度 名桜大学入学前特別講座」報告書

2024 年 2 月 13 日（火）から 16 日（金）までの 4 日間、名桜大学学生会館 SAKURAUAM において「2023 年度 名桜大学入学前特別講座」を実施いたしました。2 月 13 日の「入学前特別講座Ⅰ」は、①入学後の目標を明確にすること、②大学の学びへスムーズに移行できるように準備することを目的としています。また本講座は、2024 年度総合型選抜入試や推薦入試等で合格した北部地区 7 校の高校生 67 名を対象としています。

開会式では、佐久本功達リベラルアーツ機構長が講座の趣旨説明を行い、高安美智子北部地区教育担当学長補佐から、北部地区 7 高等学校との高大接続勉強会や入学前特別講座のこれまでの様子や先輩からのメッセージが報告されました。引き続き講座では、数学と英語の基礎力診断テストが実施され、午後は、3 学習センターを見学し、その活動内容の説明を行いました。次に、「本学への入学予定者同士及び先輩学生との交流会」が行われ、これからの大学生活等についての情報交換が行われました。その後、大峰光博ライティングセンター長による「ライティング講座」が開催されました。

本講座では、開始直前のアンケートと 4 日間の講座終了時の計 5 回のアンケートを実施しました。以下、アンケート結果や講座の実施状況についてご報告いたします。ここでは全体の様子をご報告し、入学前特別講座Ⅱのそれぞれの講座につきましては、別途、ご報告いたします。

表 1 出席状況年過度比較（数値上段は出席者人数及び下段は出席率%を表す）

	対象者数	開会時	1 日目	2 日目	3 日目	4 日目	平均	階出席
2023 年度	67	59	53	53	52	50	53.4	38
		88.1	79.1	79.1	77.6	74.6	79.7	56.7
2022 年度	57	54	54	57	55	52	54.4	49
		94.7	94.7	100	96.5	91.2	95.42	86.0
2021 年度	49	49	49	49	48	48	48.6	48
		100	100	100	98.0	98.0	99.2	98.0
2020 年度	58	53	53	50	49	46		
		91.4	91.4	86.2	84.5	79.3		

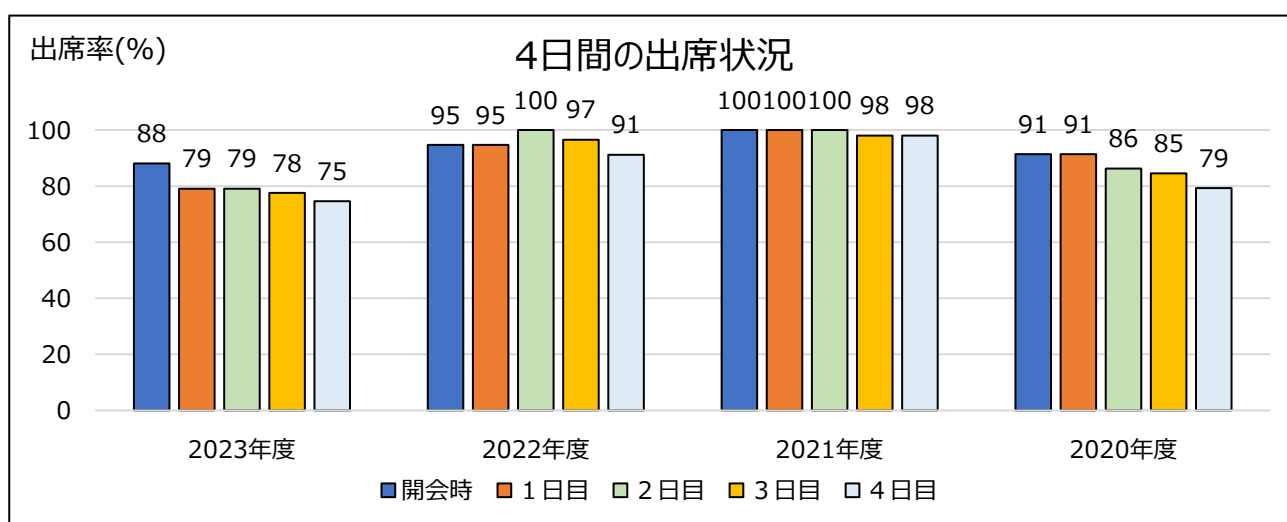


図 1 4 日間の年度別出席状況

[考察] 今年の出席状況は、これまでで最も低い結果となった。2021 年と 2020 年はオンライン参加も含む。

表 1 目標達成の4日間の自己評価結果（5件法の平均値）5回すべてのアンケートに回答した38人の集計

	開始時	1日目	2日目	3日目	4日目
①大学生活での目標を明確にすること	3.5	4.0	4.0	4.0	4.4
②卒業後の目標を明確にすること	3.5	3.7	3.8	3.9	4.3
③高校と大学の違いを理解すること	3.4	4.1	4.1	4.2	4.6
④名桜大学の特色を理解すること	3.7	4.1	4.0	4.2	4.6
⑤自らの学習課題を理解すること	3.3	3.8	4.1	4.0	4.4
⑥高校までの学習を復習すること	2.8	3.2	3.9	4.0	4.4
⑦大学で専攻する分野の基礎力を身に付けること	2.8	3.1	3.7	3.9	4.2
⑧大学で学ぶ意義を理解すること	3.6	3.9	4.0	4.1	4.6
⑨入学までの間、学習習慣を維持すること	3.0	3.6	3.9	3.9	4.4

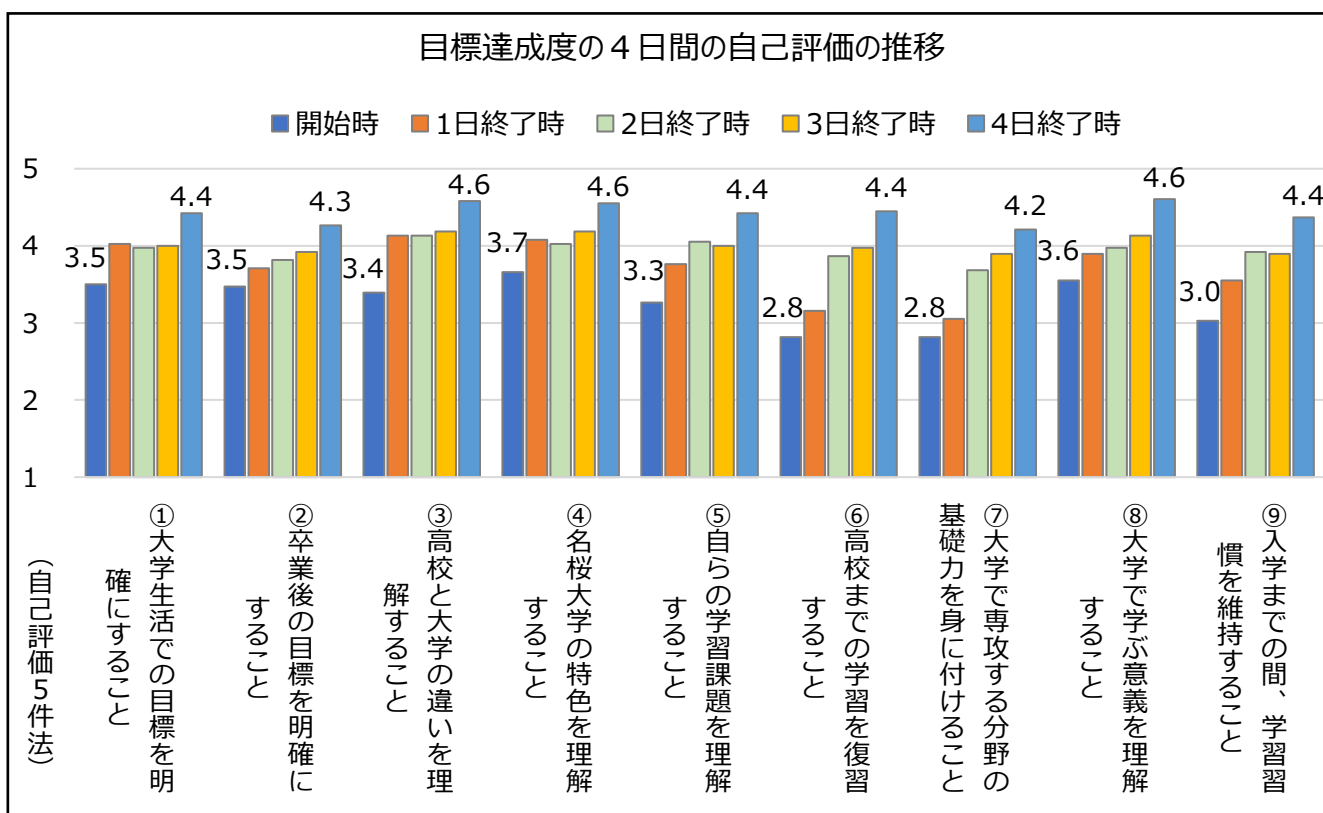


図 2 目標達成の自己評価の推移

[考察]

講座達成度の最終の自己評価結果は、すべての項目において講座開始時より高く推移しています。①～⑨の平均値で見ると、「開始時 3.3」、「1日目終了時 3.7」、「2日目終了時 3.9」、「3日目終了時 4.0」、「4日目終了時 4.4」と日々上昇しています。特に、②卒業後の目標を明確にすること、⑥高校までの復習をすること、⑦大学で専攻する分野の基礎力を身に付けること、⑧大学で学ぶ意義を理解することは、毎回上昇傾向を示しており、⑥高校までの復習をすることは、1.6ポイントも上昇しており、最も大きな成果が見られます。

それらのことから、「現在の目標を明確にし、充実した4年間を送るための準備学習とする。」「自らの学習課題を理解する。」「入学前に大学の授業を体験することによって、学びへの興味・関心を広げ、大学で学ぶ意義を理解する。」等の当初の目標は達成できたと思われます。入学前にこのような体験をすることは、円滑な大学生活の一助となる貴重な学びができたと評価できます。しかし、この評価は、4日間すべての講座に出席した38人（56.7%）の集計結果であり、出席できなかった生徒のその後の入学前学習状況も見ていく必要があります。

★ 最終日 2月 16 日の振り返りコメントより

◎ 成果や成長が感じられた内容

- ・4 日間で自分の成長を感じることが出来ました。入学後までにしっかりと自分の目標を定め、充実した大学生活を送れるようにしていきたいと感じました。
- ・講座に参加して今までわからなかった問題が解けるようになった。また、復習の大切さが改めて分かった。
- ・前よりレベルアップできた
- ・数学も、英語も、最初よりかは、確実に伸びてくると思うので、とっても良い勉強会だと思います！
- ・確認テストが前回より簡単に解けるようになっていたので嬉しかった。
- ・とても成長出来ました！！
- ・大学生ってこんなに難しいのかと思ったけど 3 日で成長したということは 4 年間継続的に励めばより成長できると感じたので自分のために入学しても頑張っていきたいと思う。
- ・3 日間で、統計学も英語も理解出来ることが多くなり、たった 3 日間だけど、頑張っ取り組めば成長することが出来るということを実感することが出来、入学後も頑張ろうという前向きな気持ちになった！
- ・勉強のレベルが上がったと思うので良かった
- ・エッセイが 100Word 以上書いて嬉しかった。
- ・この入学前特別講座で前の自分より少しですが成長することができた
- ・講座を通して身につくものが増えたので参加して良かったなと感じた
- ・1 日目より確実に成長しているのが感じられた
- ・数学と英語共に、1 日目の診断テストよりも多く解くことが出来てよかった。
- ・4 日間の勉強の成果が出てよかった
- ・テストをやってみて、最初のテストよりも解けていたし自分の成長を感じてとても楽しかった。

◎ 楽しかった、よかった、いろいろな学びを体験したなどの内容

- ・チューターの人や他校の人とも会話のできたので楽しかったです
- ・わかるどころも増えたとし、グループワークも楽しかったのでとても良かった。
- ・四日間楽しい時間を過ごさせてもらってありがとうございました。とっても楽しかったです！
- ・最初はめんどくさいと思ってたけど 2 日目 3 日目になっていくうちに勉強が楽しいと思うようになった
- ・とても楽しい講座だなと感じました。このような勉強方法だとぐんと知識が着いたと思います
- ・始まる前日から本当に楽しみでいざ始めてみても友達もでき、先輩方からも沢山アドバイスをもらえてとても充実した四日間でした。また、大学に向けて意識向上のためにも数学と英語の学習を在學生と一緒にできてよかったです
- ・学力に不安を感じていたのでとてもありがたいと思っし、様々な発見もあって充実した四日間だった
- ・ハードスケジュールだったけど自分の可能性を感じたから良かった。
- ・最終日しか参加できませんでしたがとても学びやすい環境で楽しく学べました。またモチベーションが下がってきてもいい刺激になりました。目標がしっかりしたのでこれを糧にして勉強していけたらと思います。
- ・できなかったことができるようになった。がとても多かったです。おかげで苦手な分野でも頑張ればできる、それに楽しく習得できるとわかりました
- ・最初はあまり気が乗らなかつたけれど、日が経つにつれて、自分の能力の向上と友達が増えていく喜びが大きくなり、非常に意味のある時間を過ごすことができました。
- ・本当に参加してよかったと思っし。自分の苦手や得意を把握できた。出来ないに向き合い、理解することもすごく大切だと思っし、やれば出来るを実感できた 4 日間だった。入学までの期間も復習を忘れずに知識を定着させていきたい。
- ・わからない問題や知らなかつたことなどがこの講座に参加することで解けるようになったり、新しい知識を得たり得しなかつたです。
- ・参加してよかったです。
- ・とてもいい講座だった。

- ・最後のテストでは最初に受けたテストよりも早く解けたので嬉しかった。
- ・身になった気がする。
- ・どっちもテストが上がっていて、結果として出たので、これから頑張ろうって思えるきっかけになった。
- ・先輩方や友達に教えてもらったり、逆に自分が教えることでより知識を深めることができた。
- ・四日間の講座を終えて、最初分からなかった問題が 14 日～16 日の三日講座間を通して分かるようになり、自力で問題を解くことができるようになり参加してよかったなと思いました。

◎ 講座での気づきや今後の抱負など内容

- 自分自身の課題も発見できたので、入学前に復習したいと思います。
- ・文法をもっと高めたい
 - ・復習の大切さを実感した
 - ・高校より難しい内容だったけど復習を頑張ってついていくことが出来た。
 - ・初日より雰囲気にも馴染むことができ良かった
 - ・高校と大学の違いや、大学で、求められる知識を知ることができた。
 - ・予習復習がとても重要な事だと分かって大学になっても続けていこうと思った。
 - ・この 3 日間、自分自身を成長させる機会がたくさんありました！
 - ・北部の高校生同士で交流しながら学習出来て良かったです
 - ・今回学んできたことをこれから活かしていきたいです
 - ・長いなと思っていたのですが、始まってみたらあっという間でびっくりしました
 - ・そして、自分の成長・課題を感じることができたので入学前の不安が少し和らいだなと感じます
 - ・改めて予習復習の大切さがわかりました。

★ 振り返りのコメントからワードクラウドを作成

・講座で解ける喜びや成長を実感したというコメントが多くあり、以下の結果となりました。

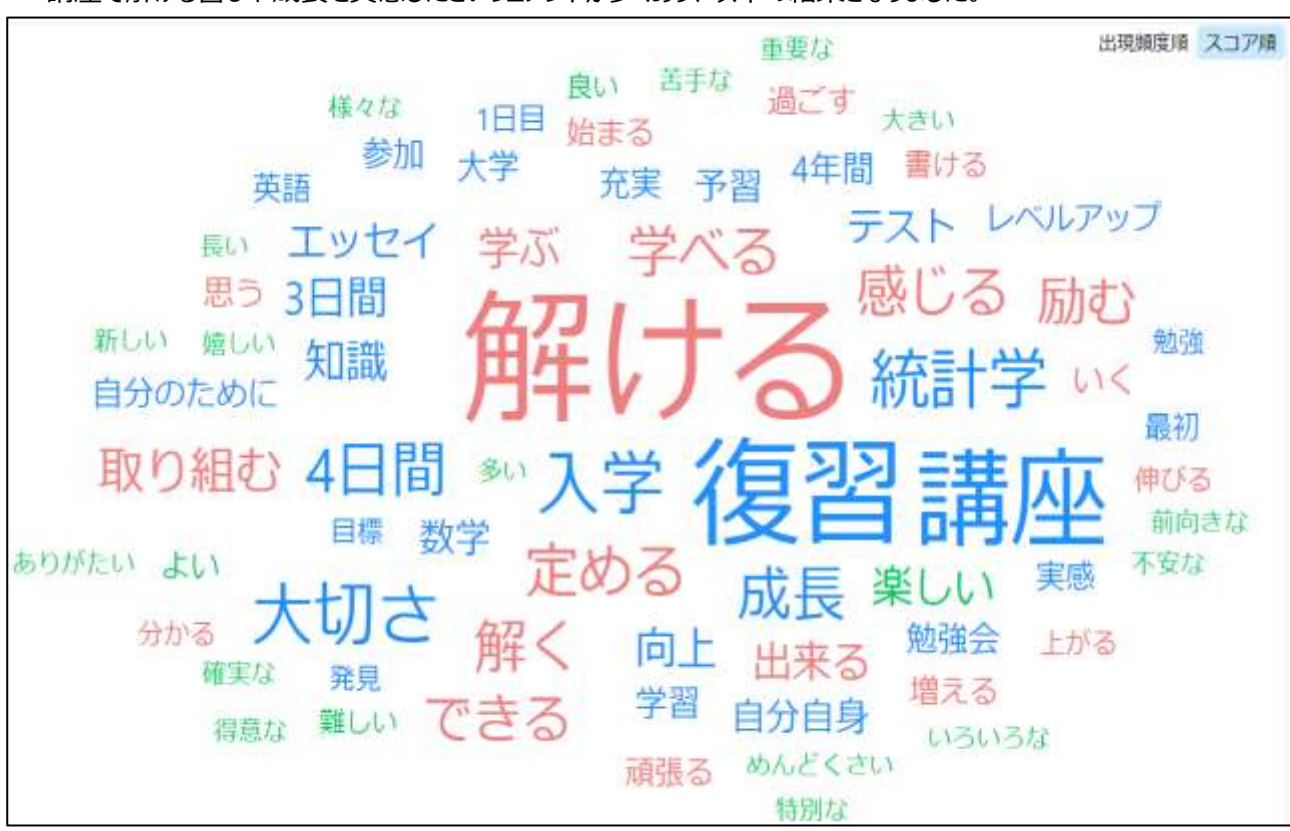


図 3 テキストマイニングによるワードクラウド①

★ できるようになった、楽しい、成長したという単語がよく出ていました。

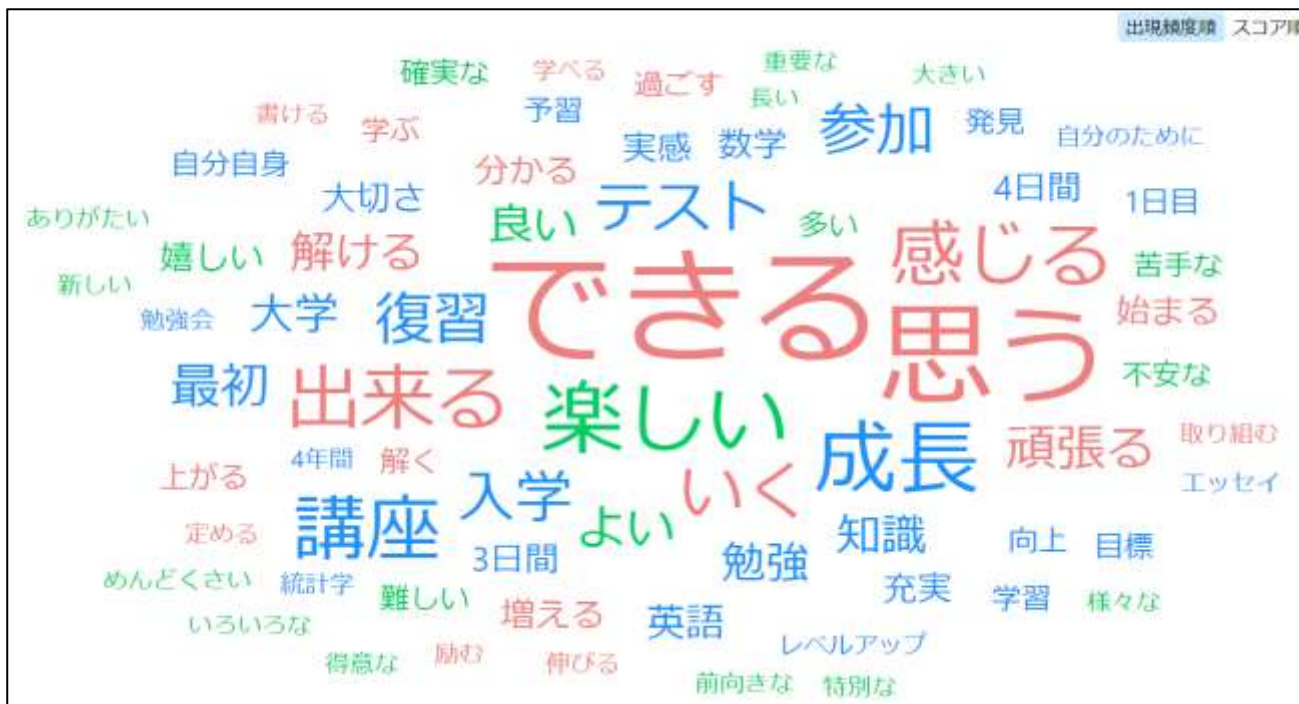


図4 テキストマイニングによるワードクラウド② 出現頻度

[全体のまとめ]

2020年度と2021年度は、新型コロナウイルス感染拡大の懸念もある中で、「入学前特別講座」、オンライン参加も含めた開催でした。また、2022年度、2023年度は、インフルエンザの流行も心配されましたが、特に大きな混乱には至らず、入学前特別講座を6年間続けて開催できたことは評価に値すると思います。

しかし、今回の出席率79.7%をどのように評価するかについては、まだ協議をしていますが、これまでで最も出席率が低く残念な結果となりました。ただし、受講者のコメントから、今回の4日間の講座も、充実した学びの多い講座になったことがわかりました。出席者の成果は例年同様、目標を達成することができたと評価できます。

一方、高大接続勉強会では、入学前の取り組みが入学後の学びにも肯定的な影響を与えているのではないかということについて、データも示して説明を行ってきました。そのため今年度の出席状況については、高校と大学間で話し合って対策を検討する必要があると考えています。



写真1 開会式の様子 2月13日(火)



写真2 交流会の様子 2月13日(火)



写真3 1日目の講座終了後の集合写真 2月13日(火)

報告 2024(R6)年2月26日 高安美智子(北部地区教育担当学長補佐)